

# 互山

新宿区立 戸山小学校

「94.1%」

校長 山崎 涼二

「94.1%」これは、学校アンケート（中間）の保護者の皆様からの回収率です。児童数373人に対して、351人の方がアンケートにご回答をくださいました。この回収率を見て、保護者の皆様方が学校にとっても協力的なことを感じ嬉しく思いました。

また、記述式のアンケートではたくさんの励ましの言葉をいただき感謝します。中には、学校が課題としなくてはならないご意見もいただき、さっそく改善に努めるようにします。

アンケートの中に「日本語教室」のように日本語がまだ十分ではない子どもに対する支援についてのご意見もいただきました。

学校では、区教育委員会と連携して、日本語指導の教員を配置してくださるよう、都教委に数年来要請をしているところです。しかし、なかなか実現していないのが現実です。今後もこの要請は続けていきます。

今後の課題としたいことに、子どもの体力向上があります。学校アンケートでも「子どもは、運動や遊びを通して体力がついてきている」という問いにマイナス評価（あまり当てはまらない・当てはまらないという回答）が13%でした。

学年によってばらつきはあるものの、子どもたちの体力を高めていくことは、これからの人生を豊かに暮らすためには欠かせないことです。今後、どのような取り組みをおこなっていくかを考えていきます。

学校アンケートは、学年末にも行います。引き続きご理解とご協力をお願いします。

# 学年の窓 4年

## 4年生社会科見学

4年担任 石谷 清太郎

社会科見学で、浅草寺周辺と中央防波堤に行きました。天候にも恵まれ、有意義な時間を過ごすことができました。

浅草寺では、仲見世通りや伝法院通りを歩き、江戸の町並みを見学したり、水上バスに乗り、隅田川の景色を眺めたりしました。

中央防波堤では、都内各地から集められたゴミがどのように処理されているのか見学することができました。

当日は、お弁当の準備等、ご協力ありがとうございました。



## クラブ活動について

クラブ活動担当 土屋 文枝

戸山小学校では、4年生以上の全児童が以下9つ、校庭球技、バドミントン、バスケットボール、演劇・ダンス、マンガ、戸山遊び、家庭科、コンピュータ、理科工作、のクラブに所属し、学年を超えて交流を深めたり、共通の興味・関心を追究する活動を行ったりしています。年間12回、1回の時間は60分で、児童の自発的な活動計画で運営しています。年度末には3年生がクラブ見学をし、自分の入りたいクラブを決めます。その後、各学年で希望調査を取り、次年度のクラブを決定していきます。

今後も、子どもたちの思いを大切にしながらより充実したクラブ活動になるようにしていきます。